

事業者向け児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価結果公表用

公表日:2023年 3月 1日

職員数 9名 回収数 9名 100 %

事業所名:リハビリ発達支援ルーム UTキッズplus

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	職員の評価			職員の評価を踏まえた改善目標・工夫している点など
業務改善	1 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	・PDCAサイクルの研修を行っています。 ・職員ミーティングでは保護者からの利用児聞き取りシートをもとにPDCAサイクルを活用し、問題解決や業務遂行に取り組んでいます。	はい 8人	どちらとも いいない 1人	いいえ 人	・週1回の職員全体での定期ミーティングだけでなく必要に応じてミーティングを行っています。
	2 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	・アンケート結果についてミーティングを行い、利用児・保護者の意向を把握し、改善できる点は早急に対応できるよう努めています。	はい 9人	どちらとも いいない 人	いいえ 人	・頂いたご意見に対して、より良い改善案の検討を重ねていきます。
	3 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	・ホームページで公開しています。	はい 9人	どちらとも いいない 人	いいえ 人	・今後も公開を継続し、より良い支援につなげていきます。
	4 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	・第三者による外部評価は現在実施していません。	はい 人	どちらとも いいない 人	いいえ 9人	・機会があれば実施していきます。
	5 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	・キッズ事業部内での研修を定期開催しています。 ・事業所内では、不定期開催で行っています。 ・会社主催の研修もあり参加しています。(業務時間外)	はい 9人	どちらとも いいない 人	いいえ 人	・就業時間内で行える研修を増やせるよう調整を行っています。 ・職員のニーズに応じた研修会の実施を検討していきます。
	6 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援・放課後等デイサービス計画を作成しているか	・半年ごとに利用児・保護者の思いを取り入れた計画書の作成をしています。	はい 9人	どちらとも いいない 人	いいえ 人	・ニーズや課題を分析し、必要時には再度状況確認を行いながら計画書の作成を行っています。 ・期間の途中であっても状況に応じて計画書の変更をしていきます。
	7 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	・契約時にJSI-R、発達記録にて発達段階を把握し療育につなげています。(契約時より1年毎再検査実施) ・必要に応じて別の検査も行っています。(主に集団、ST療育など) S-JPAN、太田ステージ、MEPA、WAVES、NUSCO、PVT-R、新版K式、新版構文検査など	はい 7人	どちらとも いいない 2人	いいえ 人	・様々なアセスメントツールについて研修を行い、使用できる職員を増やしていきます。
	8 活動プログラムの立案をチームで行っているか	・計画書に基づき、日々記録などで療育内容を知らせ発達段階や課題を共通理解し、その日の担当指導員がプログラムの立案を行っています。	はい 9人	どちらとも いいない 人	いいえ 人	・連携を図りながらチームで立案を行えるようにしていきます。

適切な支援の提供	9	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	・個別療育を提供しているため平日・休日・長期休業で支援を分けることなく、計画書に基づき課題の連続性・継続性を重視し設定しています。	はい 6人	どちらとも いえ ない 2人	いい え 人	・課題や活動に対して、利用児の状態を考慮し、負荷量の調整を行い療育を組み立てていきます。
	10	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、児童発達支援・放課後等デイサービス計画を作成しているか	・利用児のニーズに応じた集団療育や個別療育を組み合わせ、児童発達支援・放課後等デイサービス計画の作成を行っています。	はい 8人	どちらとも いえ ない 1人	いい え 人	・利用児の近況を把握し、必要に応じて個別と集団の利用併用を勧めるなど個々に応じた支援と計画作成を行っています。
	11	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	・時間の確保が困難の為、毎回十分ではありませんが、出来る時間を見つけて担当同士で話し合いを行っています。 ・打ち合わせが必要な時は随時行っています。	はい 8人	どちらとも いえ ない 1人	いい え 人	・毎回、短時間であっても打ち合わせを行っていますが、今後はより十分な打ち合わせが行えるよう職員間で時間を調整していきます。 ・指導員の変更がある場合も、支援内容は打ち合わせをしています。
	12	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	・全指導員でのミーティング時間の確保が困難ではありますが、気が付いた点があれば、療育終了後に管理者及び児発達支援管理責任者に報告しミーティングの際に共有を行っています。 ・特に共有が必要な場合は、振り返り打合せをしています。	はい 8人	どちらとも いえ ない 1人	いい え 人	・出来るだけ早く報告できるよう心掛け、共有に努めています。 ・早急に共有が必要な時は、必ずその日のうちに行っています。 ・シフト制の為、翌日の朝礼で再度共有するようにしています。
	13	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	・日々記録を毎回必ず記入しています。 ・全体の検証・改善だけでなく、指導員同士での検証・改善にも日々努めています。	はい 9人	どちらとも いえ ない 人	いい え 人	・ケース会議を実施し共通理解と検証を持てる機会を増やしていきます。
	14	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	身体動作(粗大運動・巧緻動作)認知、言語・コミュニケーションなどの向上を目指し、感覚統合療法、言語訓練、日常生活動作訓練などの支援を行っています。 ・その他支援として 保育所等訪問支援・事業所内相談支援・家庭連携支援等も行っています。	はい 9人	どちらとも いえ ない 人	いい え 人	・利用児のニーズに応じた活動を組み合わせ療育を実施しています。
	15	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	・個別療育に関しては、全員でアセスメントした結果を用いて、児童発達支援管理責任者と必要に応じてふさわしい者が参画しています。 ・集団療育に関しては、担当者がアセスメントした結果を用いて児童発達支援管理責任者と担当者が参画しています。	はい 9人	どちらとも いえ ない 人	いい え 人	・アセスメント結果を全職員が共通理解できるようにし、療育の質の向上に努めていきます。
関	16	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	・学校との年間計画等の共有は行っていません。 ・当事業所で送迎は行っていません。	はい 人	どちらとも いえ ない 人	いい え 9人	・保育所等訪問支援等で必要な場合は、共有を行っています。

係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	17	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	・該当者がいません	はい 人	どちらとも いえない 人	いいえ 9人	・現在は該当者がいません
	18	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	・保護者や学校等より要望があった際には、資料作成だけでなく、学校訪問や事業所に来所していただくなど連携を行っています。	はい 7人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	・今後も要望があった際は、積極的に連携を行っていきます。
	19	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	・該当者はいません	はい 人	どちらとも いえない 3人	いいえ 6人	・機会があれば実施していきます。
	20	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	・今年度は出来ていません。	はい 人	どちらとも いえない 1人	いいえ 8人	
	21	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	・今年度は参加する予定がありません。	はい 人	どちらとも いえない 4人	いいえ 5人	・今後参加できるよう調整していきます。
満 足 度	22	子どもたちや保護者の方に寄り添い支援することを楽しめているか	・利用児・保護者に寄り添い適切な支援が行えるよう支援すると共に、指導員自身も一緒に楽しみながら療育を提供できるよう心がけています。 ・利用児の様子や状況を共有する時間を療育終了後に設けています。 ・お悩みやご相談等であれば「事業所内相談支援」を受付させていただいています。	はい 8人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	・より良い療育に向けた連携・知識の向上を行っていきます。 ・新人職員の療育には指導職員が付くなど支援の質の向上に向けた取り組みを強化していきます。 ・保護者よりご相談があった場合は、十分に思いに寄り添い解決策が見いだせるようにしていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	・まだまだできる支援法があると思います。現状に満足せず邁進してまいります。 ・枠に囚われることなく、利用児一人ひとりのニーズに即した支援・強みを生かした支援方法の追究を行っています。	はい 6人	どちらとも いえない 2人	いいえ 1人	・今後も現状に満足せずに利用児一人ひとりのニーズに即した支援・強みを生かした支援方法の追究を行い、邁進してまいります。

児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 3月 1日

保護者等数 39名 回収数 20名 51%

事業所名: リハビリ発達支援ルーム UTキッズplus

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	一人ひとりが安心して活動できるスペースを確保し、支援を行っています。	はい 20人	どちらとも いない 人	いいえ 人	二階より、三階の方がいいようです。とても良い環境で療育していただいています。広くてのびのびと体を動かさせています。 ⇒2階ならではの活動・遊びを経験していただき、2階の魅力を実感していただくと共に、イベント等で3階で遊ぶ機会も作っていきたいと思います。今後も安全面に配慮しながら、十分に身体を動かすことができるよう支援を行っていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	配置基準の職員配置を行っています。引き続き専門性を高めていけるように職員間で情報共有・研修会の実施をしていきます。	はい 19人	どちらとも いない 1人	いいえ 人	1人ずつ丁寧に見てくださります。 ⇒今後も1対1の個別療育で、子どもたちのニーズに応じた療育を行います。また、多職種連携のメリットである多様なプログラム提供に努めていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	療育室内はバリアフリー化していますがエレベーターはなく、階段移動となっています。手すりは設置していますが、保護者の方に気をつけて頂く形となっています。	はい 10人	どちらとも いない 10人	いいえ 人	エレベーターがなく階段で三階まで行かないといけないのでバリアフリーではないです。階段を登って行かなければならないので下の子ども連れてだと、2人連れていくのが大変です。手すり等設置されており出来るだけの配慮はされてるが、建物の構造上移動が階段しかないため。 ⇒構造上の問題でエレベーター設置が難しく、階段での移動となりご不便をおかけしています。保護者の方の補助や見守りのお願いをしています。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	相談支援員との連携、家庭や学校等の様子や生活環境を保護者の方にお聞きし、計画書の作成をさせて頂いています。	はい 17人	どちらとも いない 3人	いいえ 人	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	「遊び」を通して発達ニーズに応じた支援を提供しています。利用児の好きな遊びなどを用いながら様々なプログラムを提供しています。	はい 19人	どちらとも いない 1人	いいえ 人	あまりよくわかりません。 ⇒療育後の振り返りでは、保護者の方への報告や情報共有がしっかりできるよう心掛けていきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在交流会の機会は設けていません。	はい 4人	どちらとも いない 10人	いいえ 6人	わかりません。 ⇒今後も交流の予定はありません。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用開始前に支援内容・負担額については説明しています。不明点があれば随時確認して頂くようお願いしています。	はい 18人	どちらとも いない 2人	いいえ 人	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明等	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	状況を共有することができるように、支援終了後に時間を作っています。お悩みやご相談等あれば「事業所内相談」のご案内・受付をさせていただいています。	はい 18人	どちらとも いえ ない 2人	いいえ 人	
	9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングという形では行えていませんが、療育後の振り返り時ご自宅のできる工夫などをお伝えできるように努めています。また、年に数回ではありますが保護者勉強会も企画しています。(今年度はコロナの関係で1回の実施)	はい 9人	どちらとも いえ ない 9人	いいえ 2人	
	10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	支援時間やご利用日以外でもご相談させていただく時間を作っています。	はい 17人	どちらとも いえ ない 2人	いいえ 1人	必要に応じて、または困ったときはすぐに対応して下さる。 ⇒今後もご要望に応じて支援・相談を行っていきます。お声掛け頂いた際には、できるだけ早くお話の機会が持てるよう調整し、すぐにお答えできることに関してはその場でお伝えさせていただけるよう努めていきます。
	11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	年長児のご利用者様対象で、個別就学前相談会を実施しました。新型コロナウイルスの影響もあり、年長児のご利用者様のみ声掛けをさせていただきました。	はい 2人	どちらとも いえ ない 11人	いいえ 7人	
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	契約の際、重要事項説明書にて苦情窓口の説明をしています。疑問点やご意見、ご相談等あった際は、その都度迅速な対応を心がけています。	はい 13人	どちらとも いえ ない 7人	いいえ 人	苦情が無いので分かりません。 わからない。 ⇒引き続き、疑問点やご意見、ご相談等あった際は、その都度迅速な対応を行います。 安心してご利用していただけるよう職員間で取り組みの見直し等も行っていきます。
	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	利用児の特性や状況に合わせ、視覚情報による伝達を行っています。保護者の方には支援後の振り返り時間や文書、電話連絡など情報伝達漏れのないよう努めています。	はい 18人	どちらとも いえ ない 2人	いいえ 人	
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	活動概要はブログを通じて行っています。また、予定等の連絡事項は文書で一人ひとりに伝達しています。自己評価はホームページで公開しています。	はい 15人	どちらとも いえ ない 4人	いいえ 1人	
	15	個人情報に十分注意しているか	保護者の方に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 19人	どちらとも いえ ない 1人	いいえ 人	

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い研修を行っています。また、避難訓練実施後は報告書を作成し保護者室に掲示しています。	はい 16人	どちらとも いえない 4人	いいえ 人	
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	年3回(火災・地震・防犯)職員が避難訓練を行っています。契約時に、重要事項説明書でご説明しています。	はい 15人	どちらとも いえない 5人	いいえ 人	避難訓練等したことを写真付きで展示して下さるのでわかりやすい。 ⇒定期訓練を実施し、災害対策に備えます。 災害時備蓄品についても確認を行い、万が一の場合にも対応できるよう取り組んでいます。
	18	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。	/			
	19	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。身体拘束と思われる事案の有無について毎日確認しています。やむを得ない状況が発生した場合には、計画書への反映と十分な説明を行っていきます。	/			
20	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。集団療育やイベント等で飲食を提供する場合は、保護者の方にアレルギーの確認をしています。	/				
21	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成し職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データ化しています。	/				
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	個々の発達段階に合わせた課題、友達と協力して取り組む課題を取り入れて支援を行っています。その中でたくさんの「できた」を実感し、自信をもって様々なことにチャレンジしていくことができるよう支援していきます。	はい 19人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	毎週とてもたのしみにしています。 ⇒引き続き、遊びを通じて十分に身体を動かし、「できた」や「楽しい」を積み重ねることで個々の力を育てていきます。それぞれの強みを生かす経験、少し頑張ればできた経験をたくさん積める遊びを提供できるよう療育内容の工夫を行っていきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	当事業所は、困り感軽減を目的とせず、困り感軽減の見通し(困り感の背景と支援方法)をつけていただくことを目的としています。困り感軽減のためには、事業所支援だけではなく家庭・環境支援も必要と考え、ホームプログラムの提案、保育所等訪問支援を実施しています。	はい 20人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	色々な先生が担当して下さり、皆さんが子どもの課題や支援計画に沿って活動されているなど感じています。とてもありがたいです。上の子の時に比べて先生方の余裕がなくなっている様な気がする。家でも運動すると良いのは分かるが子供も家ではくつろいでだらだらしてしまい親の気だけが焦ってしまいイライラしてしまう。家でする宿題を出されるのは親もつらい。いつも丁寧に関わって下さるので、ありがたいと思っています。 ⇒職員教育を充実させ、職員の知識向上を行い、利用児・保護者の方に安心して通所いただけるよう取り組みます。 課題の連続性・継続性を重視し、ホームプログラムを実施しています。ご意見を基に、プログラムの改善を行い、子どもたちが楽しく取り組める内容を検討していきます。

放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日: 2023年 3月 1日

保護者等数 89名 回収数 30名 34 %

事業所名: リハビリ発達支援ルーム UTキッズplus

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	一人ひとりが安心して活動できるスペースを確保し支援を行っています。	はい 28人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	天候によって、室内室外、それに応じた活動を臨機応変に対応して頂いて助かっています。 楽しく通ってます。 のびのびと活動出来ていると思います。 ⇒環境や状況に応じて支援内容などを工夫し、安全面に十分に配慮しながら、思いきり身体を動かすことができるよう支援を行っていきます。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	配置基準の職員配置を行っています。引き続き専門性を高めていけるように職員間で情報共有・研修会の実施をしています。	はい 27人	どちらとも いえない 3人	いいえ 人	経験の浅い先生が増えた気がする。 子供の体調不良や気分によって個別に付き添って下さる事もありますが、先生が十分居て下さっているのが安心です。 保育士さんやOTさん・STさんがおられるので、PTさんもおられたら更にパーフェクトだなあと感じます。 1対1でみてくれているので安心できます。 考えて取り組んで頂いています。 子どもの苦手なことだけでなく、頑張っているところを見てくださるので嬉しいです。 ⇒社内、事業所内研修の実施や外部研修参加による職員のスキルアップを強化していきます。 今後も空き枠があれば臨機応変な対応を行い、子どもたちや保護者の方が安心して通っていただけるよう取り組んでいきます。 現在、PTの配置予定はありませんが入職希望などがあれば検討していきます。 常に子どもたちの強みに着目し、強みを活かすプログラムを組み立て、療育を行っていきます。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	手すり等は設置していませんが、段差なく療育室へと入室できるようになっています。	はい 13人	どちらとも いえない 14人	いいえ 3人	車椅子対応は2階等には難しいと思います。 少し階段が怖いですが本人の訓練にもなって良いです。 子供が療育室まで行くのに階段が少し急かなとは思いますが、扉が重いのと階段が急だと思っています。 ⇒エレベーターの設置が難しく車椅子ご利用者にはご不便をおかけします。療育室内までの移動に関しましては、保護者同意のもと、職員も一緒に介助させていただき、移動が少しでもスムーズになるよう工夫を行っていきます。

適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	相談支援員との連携、家庭や学校等の様子や生活環境を保護者の方にお聞きし、計画書の作成をさせて頂いています。	はい 28人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	<p>いろんな関わりを考えて取り組んで頂いています。個人をよく見て下さっていて、先を見通してその時に必要な支援計画をして下さっていると思います。理想的な計画を立てていただいていると感じる。</p> <p>⇒今後も子どもたちや保護者の方のニーズを十分に把握した上で、現在だけでなく将来に向けて必要な能力や伸ばしたい強みを組み込んだ計画書の作成を行っていきます。</p>
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	利用児の得意なことや興味関心があること等を活動に取り入れ、強みを活かした支援を実施しています。その中で成功体験を積み上げながら自信をもって、いろいろなことにチャレンジすることができるよう支援しています。	はい 26人	どちらとも いえない 4人	いいえ 人	<p>それぞれに考えて変えて頂いています。毎回今日その時に子供がしたいと思う内容を取り入れてくれている。子供の活動したい事に先生のねらいが上乘せされていて毎回充実していると思います。</p> <p>⇒「楽しい！」「やってみたい！」と言う気持ちで活動する中で、様々な能力は向上しやすいと言われています。引き続き、お子様の能動性を大切にしながら、その中に育みたい力にアプローチしていきます。</p>
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在交流会の機会は設けていません。	はい 2人	どちらとも いえない 13人	いいえ 15人	<p>機会が多いとは思わないが、特別望んでいるわけではないので不満はない。交流イベントに参加していないため不明。交流する機会に参加していないので、わかりかねます。事業所ニーズともずれるので、機会が無くても問題ないと思います。</p> <p>⇒今後も交流予定はありません。</p>
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用開始前に支援内容・負担額については説明しています。不明点があれば随時確認して頂くようお願いしています。	はい 28人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	<p>説明はいつも丁寧に分かりやすくして頂いています。十分に説明して頂いています。</p> <p>⇒引き続き、十分ご説明できるよう取り組んでいきます。</p>
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	状況を共有することができるように、支援終了後に時間を作っています。お悩みやご相談等あれば「事業所内相談」で受付させていただいています。	はい 28人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	<p>担当された先生によりバラつきがあるように思います。前回利用の後の様子や、学校行事の前後の様子などもよく聞いて下さいます。十分に説明して頂いています。</p> <p>⇒研修や話し合いを行い、報連相やフィードバックの徹底に努めます。職員の接遇スキル向上を図っていきます。</p>

保護者への説明等

9	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	ペアレントトレーニングという形では行えていませんが、療育後の振り返り時ご自宅で行える工夫などをお伝えできるように努めています。	はい 15人	どちらとも いえない 13人	いいえ 2人	ふとした会話の中からも支援に繋がる事を拾って、熱心にアドバイスをして下さいます。 そこで、今までしていた子供への対応の間違いに気づく事が多いです。 説明して頂いています。 ⇒療育後の振り返り時ご自宅で行える工夫などをお伝えできるように努めています。 また、年に数回ではありますが保護者勉強会も企画しています。
10	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	支援時間やご利用日以外でもご相談させていただく時間を作っています。	はい 23人	どちらとも いえない 6人	いいえ 1人	面談をはじめはするけど支援はあまりしてもらってない。 アドバイスも頂きますし、心に寄り添って下さるのが一番有り難いです。 必要な事はして頂いています。 ⇒面談での相談のみに留まらないよう、十分に納得していただける解決法提案や状況改善ができる支援を心がけていきます。
11	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は実施していません。	はい 3人	どちらとも いえない 20人	いいえ 7人	コロナ禍にあるためか、そのような機会はまだまだありません。 父母会などには参加していないため不明。 こちらの都合で参加できていない上に、送迎できないことが多く、横のつながりはもっていません。 ⇒新型コロナ感染症などの影響もあり、勉強会や茶話会が実施出来ていない状況です。 今年度は2月に勉強会を実施しています。 来年度以降も状況に応じて定期開催できればと検討しています。
12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	契約の際、重要事項説明書にて苦情窓口の説明をしています。疑問点やご意見、ご相談等あった際は、その都度迅速な対応を心がけています。	はい 19人	どちらとも いえない 10人	いいえ 1人	意見を言うとお応えして頂いています。 苦情について聞いた覚えがなく、わかりかねます。 苦情を出したことがないのでどのような対応になるのかはわかりませんが、窓口の案内を受けました。 ⇒これからも安心して通っていただけるよう、職員同士の連携強化や体制の見直し、研修などを通し療育、接遇の知識をアップデートしていきます。
13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	利用児の特性や状況に合わせ、視覚情報による伝達を行っています。保護者には支援後の振り返り時間や文書、電話連絡など情報伝達漏れのないよう努めています。	はい 29人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	いつも丁寧にお電話いただき、申し訳ありません。 気持ちを感じ取って対応して頂いています。 ⇒今後も丁寧で迅速かつ正確な情報伝達を行っていきます。

	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	活動概要はブログを通じて行っています。また、予定等の連絡事項は文書で一人ひとりに伝達しています。自己評価はホームページで公開しています。	はい 22人	どちらとも いえない 5人	いいえ 3人	HPも見てます。 ⇒引き続き、ホームページを通して情報開示を行っていきます。
	15	個人情報に十分注意しているか	保護者の方に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 27人	どちらとも いえない 2人	いいえ 1人	他の利用されている方の名前を見かける機会が多々あります。頂いてと思います。 ⇒来所時に実績をいただいた際は、速やかに行うようにし、個人情報の取り扱いに注意していきます。
非常時等の対応	16	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	緊急時対応マニュアル・防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを使い研修を行っています。また、避難訓練実施後は報告書を作成し保護者室に掲示しています。	はい 23人	どちらとも いえない 7人	いいえ 人	マニュアルがあると思いますが、私がかかっておりません。(コロナ対応を除く)。対策をきちんとして頂いています。 ⇒避難訓練実施後は報告書や避難経路の掲示を工夫し、周知していきます。
	17	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	年3回(火災・地震・防犯)職員が避難訓練を行っています。契約時に、重要事項説明書でご説明しています。	はい 29人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	先生方の訓練の写真が貼ってあります。 ⇒職員だけでなくお子様・保護者様も訓練に参加していただけるよう計画中です。
	18	虐待を防止するための職員研修機会の確保等の適切な対応	県主催の虐待防止研修に参加し、定期的に事業所内研修会を行っています。	/			
	19	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	ご利用前「重要事項説明書」にて説明しています。身体拘束と思われる事案の有無について毎日確認しています。やむを得ない状況が発生した場合には、計画書への反映と十分な説明を行っていきます。	/			
	20	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	食事の提供はないため、実施していません。集団療育やイベント等で飲食を提供する場合は、保護者の方にアレルギーの確認をしています。	/			
	21	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	発生した場合は、報告書を作成し職員間で共有し、未然に防ぐ努力をしています。また安全管理委員会により、各事業所のヒヤリハットを統計、データ化しています。	/			

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか		はい 26人	どちらとも いえない 3人	いいえ 1人	<p>私が連れていけないことが多いので、行く前には緊張感が高いです。 いつもとても楽しみにしています。ありがとうございます。 とても楽しみにしています。 親子ともに抛り所となっている。</p> <p>⇒子どもたちの「また行きたい!」「やってみたい!」気持ちを引き出せるプログラム設定を行っていきます。 療育振り返りの時には、保護者の方との情報共有を大切にし、お子様の状況に合わせた支援を行っていきます。</p>
	23	事業所の支援に満足しているか	<p>当事業所は、子どもたちの得意を伸ばすことややりたい気持ちを伸ばすこと、自尊心を高めることなど幅広い視点を養うことを目的としています。自分で考えて作り出すPDCAサイクルを用いながら支援を行っています。</p>	はい 28人	どちらとも いえない 2人	いいえ 人	<p>室内で遊んでる時の帰りのお迎え、親が三階に迎えに行くんじゃなくて子供を下に下ろしてもらえると密にならないと思う。毎回三階で混んで意味がないと思う。 大変満足しています。これからもよろしくお願い致します。 いつも楽しく通所させていただいております。子供が飽きないように、色々工夫してくださっているのがわかります。どの先生も親しみやすく、気軽に相談できるので、ありがたく思っています。 考えて取り組んで頂いてるので、とてもありがたいです。 いつもありがとうございます！引き続きお世話になりたいと思っていま4月から国の制度が変わるので、子供の気持ちもそうです色々不安です。 いつも親身になって話を聞いてもらってありがとうございます。 とても感謝して利用しています。</p> <p>⇒職員教育を充実させ、職員の知識向上を行い、利用児・保護者の方に安心して通所いただけるよう取り組みます。 ご意見等いただきました際には、可能な範囲で早期の改善に努めます。 課題の連続性・継続性を重視し、ホームプログラムを実施しています。プログラムの見直しと改善を行い、子どもたちが楽しく取り組める内容を検討していきます。</p>

保育所等訪問支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2023年 3月 1日

保護者等数 13名 回収数 2名 15%

事業所名:リハビリ発達支援ルーム UTキッズplus

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
体制整備	1	職員の配置数や専門性は適切であるか	配置基準の職員配置を行っています。引き続き専門性を高めていけるように職員間で情報共有・研修会の実施をしています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
	2	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画・居宅訪問型児童発達支援計画が作成されているか	相談支援員との連携、家庭や学校等の様子や生活環境を保護者の方にお聞きし、計画書の作成をさせて頂いています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
適切な支援の提供	3	保育所等訪問支援計画・居宅訪問型児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	一人ひとりのお子様の課題に沿って必要な支援内容を設定しています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
	4	保育所等訪問支援計画・居宅訪問型児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	計画書に沿った適切なプログラムを設定し支援を行っています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
	5	支援内容が固定化しないよう工夫されているか	療育や保育所等訪問支援後の振返り等で支援の内容を伝えたり、必要に応じて家庭で取り組んでいただける活動・遊び等の提案も行っています。	はい 1人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	まだ、一度の利用の為わかりません。
	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	利用開始前に支援内容・負担額については説明しています。不明点があればお問い合わせ頂くようお願いしています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
	7	保育所等訪問支援計画・居宅訪問型児童発達支援計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	訪問前の事前聞き取りと振返り支援の方向性を伝え、共通理解を行っています。	はい 2人	どちらとも いえない 人	いいえ 人	
	8	保護者に対して家族支援が行われているか	必要に応じて対応しています。	はい 1人	どちらとも いえない 1人	いいえ 人	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
保護者への説明等	9	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	訪問前の事前聞き取りと振り返り支援の方向性を伝え、共通理解を行っています。	はい 2人	どちらとも いない 人	いいえ 人	
	10	定期的に保護者に対して面談や育児に関する助言等の支援が行われているか	事業所内相談支援の利用を提案したり、モニタリング時に面談や助言を行っています。	はい 2人	どちらとも いない 人	いいえ 人	
	11	保護者会の活動の支援や保護者懇談会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は実施していません。	はい 人	どちらとも いない 人	いいえ 2人	
	12	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	契約の際、重要事項説明書にて苦情窓口の説明をしています。疑問点やご意見、ご相談等あった際は、その都度迅速な対応を心がけています。	はい 1人	どちらとも いない 1人	いいえ 人	苦情が無いのでわかりません。 ⇒これからも安心して通っていただけるよう、職員同士の連携強化や体制の見直し、研修などを通し常に療育、接遇の知識をアップデートしていきます。
	13	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	利用児の特性や状況に合わせ、視覚情報による伝達を行っています。保護者には支援後の振り返り時間や文書、電話連絡など情報伝達漏れのないよう努めています。	はい 2人	どちらとも いない 人	いいえ 人	
	14	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	活動概要はブログを通じて行っています。また、予定等の連絡事項は文書で一人ひとりに伝達しています。自己評価はホームページで公開しています。	はい 2人	どちらとも いない 人	いいえ 人	
	15	個人情報に十分注意しているか	保護者の方に個人情報同意書、撮影同意書の承諾を得ています。また、個人情報ファイルは鍵付きの棚に保管しています。	はい 1人	どちらとも いない 1人	いいえ 人	
満足度	16	子どもは支援を楽しみにしているか	保育所等へ訪問に訪れた際は、お子様が安心して過ごせるよう訪問先の先生方と協同関係を結び、間接的支援に努めます。また、必要に応じて直接支援も行っていきます。	はい 1人	どちらとも いない 1人	いいえ 人	
	17	事業所の支援に満足しているか	お子様・保護者様に満足して頂ける支援になるよう、訪問員の知識や技術を向上を図り、訪問員から他職員への情報共有を実施しながらより良い支援につなげていくことができるよう取り組んでいます。	はい 2人	どちらとも いない 人	いいえ 人	いつも有難うございます。 親子でお世話になり感謝しています。 ⇒課題や問題解決に向けて訪問時、療育時に共通した支援を行っていきます。また、訪問員の知識・技術向上のために研修等を行い、訪問員の人材育成にも努めていきます。